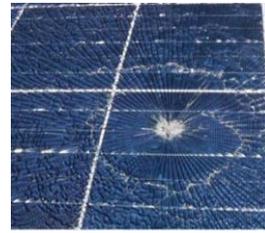


## 【太陽光発電所におけるカラス対策】

太陽光パネルにも、カラスは投石します。  
キラッと光る物への、イタズラ・攻撃性なのでしょうか？  
パネルを割られると、発電効率が落ちてしまいます。  
頻度が増えれば、運用コストとしても無視できなくなります。



あるメガソーラー（大規模太陽光発電所）で、実証実験が行われました。



U-sonic設置前、3ヶ月間で37枚割られていました。（12.33枚/月）

U-sonic 2台設置後、8ヶ月間で14枚だけ割られました。（1.75枚/月）



赤点が設置前に割られた場所、緑点が設置後に割られた場所です。

興味深いのは、緑点がちょうど音波の死角になる場所になります。

この後、死角を無くす為追加の2台を含めた、計4台で運用しました。

すると、13ヶ月間で7枚を割られただけでした。（0.54枚/月）

これらの結果を見ていただければ、U-sonicの実用性をご理解いただけるはずです。

「食べる」という生死に関わる行為は、ストレスが掛かる状況下でもガマンして行きます。

しかしイタズラなどの行為は、わざわざストレスの掛かる場所に行ってしまうことはありません。

そんな理由で来なくなると、推察しております。

ここでイタズラをしなくなったカラスは、違う場所でイタズラを行っている事でしょう。